

警戒区域解除と生活再建支援にかかる説明会（令和4年8月7～9日）での質問と回答

No.	質問要旨	回答要旨	関係部署	備考・補足
1	新設堰堤の進捗状況は	本堰堤を施工中で9月中旬完成を予定しており全体の完成は来年3月を予定しています	中部地方整備局	
2	上流部のワイヤーセンサーは恒久的な対策か	新設堰堤が完成し源頭部の不安定土砂が排除されるまでの暫定的な措置です	中部地方整備局	当該センサーの他にも不安定土砂が排除されるまでの暫定的な措置として地表面の異常を検知する伸縮計4基を設置中
3	上流部のワイヤーセンサーにより危険が察知された場合の住民への周知方法	同報無線などにより周知します	危機管理課	
4	いわゆる第二盛土の安全性	現在応急対策が完了しており、本復旧に向けて盛土行為者に設計させ、最終的には復旧をさせる予定です	静岡県盛土対策課	
5	川幅が確保されているという理由で逢初川上流部を再整備しないのであれば、中流部でも川幅が確保されている部分を再整備する理由は	30年に1度の降雨を流せる断面が足りてないところだけを整備するのではなく、足りている部分を含め下流から一体的に整備をする考えで計画をしています	静岡県熱海土木事務所	
6	既存の岸谷本線の拡幅が進んでいないのに新たに逢初川沿いに4mの道路を新設する理由は	安全性確保や利便性向上のために緊急車両など大型の車両が支障なく進入できるような骨格となる道路を整備しようとするものです	都市整備課	岸谷本線の拡幅は復旧復興と切り離して地域の課題として継続して取り組みたい
7	岸谷本線は拡幅されるということで20年以上前にセットバックして新築したが未だ拡幅されていないので拡幅してほしい	調査をさせていただき、地権者様のご協力を得ながら拡幅を計画させていただきます	都市整備課	
8	JRガード部分の道路は拡幅できるのか	ガードそのものの拡幅はできないため現行のガード幅での整備を計画しています	都市整備課	ボックスカルバートによる暗渠で整備した逢初川の上に道路を整備するが線形の改良や待避所の設置も検討中
9	在来線と新幹線のガード部分はカーブもあるので交互通行化してほしい	ガードそのものの拡幅はできませんが、河川整備により暗渠で整備される部分を活用して、道路が広がるような計画をしています	都市整備課	
10	遠方に嫁いだ娘や孫が帰省することもできず故郷をなくしてしまっている切ない状況を理解してほしい	被災者のお気持ちとして受け止めます	-	

No.	質問要旨	回答要旨	関係部署	備考・補足
11	親族宅に避難中だが自宅ではないため介護保険制度が非適用とのことだが納得できない	個別に対応します	長寿介護課	
12	小規模住宅地区改良事業で希望する宅地が競合してしまった場合はどうなるのか	競合しないよう事前の調整に努めますが、競合してしまった場合には公平な選定方法とします	まちづくり課	
13	土地の再分譲の時期、割り振りの方法、競合した場合の調整はどのように行うのか	事前の面談や聞き取りで希望を把握し、競合してしまった場合は個別に調整します	まちづくり課	
14	小規模住宅地区改良事業の対象とならない場所の対応は	個別に対応します	まちづくり課	
15	被災者向け住宅を建設してほしい	被災者用住宅の建設を検討しています	まちづくり課	
16	被災者生活再建支援制度による加算支援金の申請期限は37か月であり小規模住宅地区改良事業を待って新築する場合は間に合わないが期限延長はないのか	都道府県センターと県に相談し延長が決まればお知らせします	長寿介護課	全壊、大規模半壊、中規模半壊世帯で公共工事などの理由で再建に着手できない場合は申請期限の延長可能
17	水道などライフラインの復旧に対する補助はあるのか	個人敷地内での工事に対する補助は行わない方針です	水道温泉課 下水道課	
18	家屋の修繕費の補助はないのか	個人資産の形成に繋がる支援は行わない方針です	まちづくり課	
19	家賃補助は警戒区域解除後3ヵ月とのことだが延長はあり得るのか	3ヵ月は原則であり延長もあり得ますが、個別に対応します	まちづくり課	帰還のための家屋の修繕や河川・道路・ライフラインの工事などにより3ヵ月では帰還できない世帯には延長も想定
20	応急住宅の家賃補助は帰宅できるまで継続されるのか	解除告知から3ヵ月後までを原則としますが、警戒区域内については帰宅できる時期に差があるので個々の状況に応じ恒久的な住まいに落ち着くまで継続します	まちづくり課	警戒区域外の家賃物件に移る場合は3ヵ月以降の継続は不可
21	警戒区域外に家屋や工場を新たに、別に設けた場合、2か所の税を負担するのか	法令に則った税負担が必要で、新たに別に設けた家屋や工場にも税負担が発生しますが、警戒区域内の家屋の代わりに取得した家屋については、特例による軽減措置が講じられます	税務課	警戒区域内の家屋等については警戒区域として設定中は特例免除
22	農地の再生・再建の支援は	国の補助も受けながらそれぞれに必要な整備や支援をしていきたいので、継続して意見を聞かせてください	観光経済課	

No.	質問要旨	回答要旨	関係部署	備考・補足
23	ダム工事の際に役員への電話1本ですませて泥水を出し放題であるがもう少し考えてほしい	意見として受け止め	-	今後も河川や道路等の工事が続くため関係機関が連携し対策を検討
24	市長は市長として復興にあたる以外にも担当者として復興に従事するという道もあるのでは	意見として受け止め	-	
25	今回の災害は人災であり業者も悪いが市も悪い 被害者の立場に立ってすべて補償すべき	意見として受け止め	-	
26	盛土を知っていながらなぜ何もしてくれなかったのか、亡くなった方や家に戻りたくても戻れない方に対してどう思うのか	できる限りの努力はしてきたつもりですが、どこに問題があったかは改めて総括します 希望に沿った帰還ができるよう努めていきます	-	

### 説明会の際の『質問票』による質問への回答

No.	質問要旨	回答要旨	関係部署	備考
1	残った盛土はいつ撤去するのか	仮に行政代執行となった場合でも令和5年の出水期までに撤去する計画です	静岡県 盛土対策課	
2	安心して住めるようになり戻れるのはいつ頃か	新設堰堤の完成と不安定土砂の撤去により安全が確保され警戒区域は解除となりますが、それぞれの帰還は河川・道路・ライフラインなどの工事の進捗によりその時期は異なります	危機管理課 都市整備課 まちづくり課	
3	警戒区域解除の際に安全を保障する書面を出してほしい	万全を期して安全対策を行いますが、書面での保障はできません	危機管理課	
4	帰宅後に盛土の影響で災害があった場合のことは考えているのか	同じ災害を二度と起こさないための万全の対策を実施してまいります。あらゆる災害を想定し情報伝達や避難などの対策も強化していきます	危機管理課	
5	家の耐震強度の確認は自己負担ですか	被災状況や建設年度によっては耐震補助事業の対象になる場合がありますので、まちづくり課住宅室にお問い合わせ下さい	まちづくり課	
6	敷地の提供はしたくないが河川のルート変更はあり得るのか	提案したルートへの協力をお願いします	静岡県熱海 土木事務所	

No.	質問要旨	回答要旨	関係部署	備考・補足
7	いつ戻れるのか予定でもいいので教えてほしい	警戒区域の解除は令和5年の夏の終わりを目標としていますが、それぞれの帰還は河川・道路・ライフラインなどの工事の進捗によりその時期は異なります	危機管理課 都市整備課 まちづくり課	
8	警戒区域の解除前に家を建て替えることはできるか	警戒区域が設定されている間は原則立入禁止のため、建て替えも原則として解除後に行ってください	危機管理課	
9	電気と水道が復旧されればすぐにでも生活できるので早期に復旧してほしい	河川を担う県、道路を担う市、ライフライン事業者が連携し効率的かつ効果的な工事により早期の復旧を目指しています	都市整備課 水道温泉課	
10	電気と水道の工期や復旧時期を公表してほしい	関係する地権者や世帯には早めに相談するとともに、大まかな時期がわかり次第公表します	都市整備課 水道温泉課	
11	土地買収が不要な部分の道路の復旧工事は時期を示せるのではないか	関係する地権者や世帯には早めに相談するとともに、大まかな時期がわかり次第公表します	都市整備課	
12	小規模住宅地区改良事業の範囲を知りたい	関係する地権者や世帯には早めに相談するとともに、大まかな時期がわかり次第公表します	まちづくり課	
13	住み慣れた地域から離れたくなく地域内で土地を購入したいので土地の情報を知りたい	復興事業により宅地を整備・分譲しますが、平成7年度を目標とし場所も限定されるため、まちづくり課にご相談ください	まちづくり課	
14	被災者生活再建支援制度による加算支援金の申請期限37か月は延長されると理解した	全壊、大規模半壊、中規模半壊世帯で公共工事などの理由で再建に着手できない場合、申請期限は延長できます その他についても都道府県センターと県に相談していますが延長が決定しているものではありませんので決定しましたらお知らせします	長寿介護課	
15	復興計画検討委員会で市長が答弁した生活再建支援策と被災者生活再建支援金とは別のものとの理解でよいか	生活再建支援策と被災者生活再建支援金とは別のものです	長寿介護課 まちづくり課	生活再建支援策の主なものは恒久的住宅の再建までの応急住宅の支援と恒久的住宅への引っ越しにかかる支援
16	警戒区域外に再建する場合も被災者生活再建支援金と市長が言う生活再建支援策の両方を受けられるという理解でよいか	両方を受けることができます	まちづくり課	警戒区域外での再建についても再建までの応急住宅への支援と引越しにかかる支援の対象

No.	質問要旨	回答要旨	関係部署	備考・補足
17	物資の支援はもうないのか	物資の寄付があった場合には改めてお知らせします	企画財政課	
18	一時帰宅が公共交通利用のため出費がかさむのでタクシー券などを出してほしい	自己負担をお願いいたします	危機管理課	
19	固定資産税・都市計画税における住宅の評価額は長期間維持管理がされない中でも一定なのか、維持管理できないことによる痛みなどによる評価額の減額はされるのか	警戒区域内の家屋の評価額の算出に当たり被害状況等を損耗減点補正率にて対応しています。なお、令和4年度の税額は、特例条例により職権免除としています	税務課	
20	固定資産税は帰還できなくても警戒区域の解除とともに全体が免除でなくなるのか	警戒区域の解除後の固定資産税については、復興状況に鑑み、税額の減額、災害補正率等の軽減措置を検討しています	税務課	
21	令和4年度以降は市民税の免除はないのか	市民税においては、災害による事業用を含めた資産の損失を控除されることや所得の減少に応じて税額も減少することから、被災状況が税制上で反映されているため、特例的な免除措置を講ずる予定はありません	税務課	
22	説明した内容を市WEBサイト上で公開してほしい	公開します	企画財政課	
23	質疑応答も公表すべき	公開します	企画財政課	
24	市長が被害者の会だけに謝罪した意図は	説明会の冒頭で謝罪したとおりで被災された皆様に対してお詫び申し上げます	企画財政課	

## 参考として

	関連する事項	説明	関係部署
	源頭部の安全対策について	<p>源頭部の不安定土砂が排除されるまでの暫定的な措置として地表面の動きを検知する伸縮計4基を設置しています</p> <p>この伸縮計は24時間作動しており異常を検知した際は本宮付近、神社線沿い、国道沿いに設置したサイレンが10分間鳴り神社線と国道は通行止めとなります</p> <p>現場を確認した後に同報無線などで状況をお知らせしますので警戒区域に近づかないようお願いいたします</p>	<p>静岡県熱海土木事務所</p> <p>熱海市役所都市整備課</p>